令和３年　　月　　日

文部科学省研究振興局長　殿

実施機関名

実施機関長　　　　　職・氏名

代表者　　　　　職・氏名

マテリアル先端リサーチインフラ  
への応募について

マテリアル先端リサーチインフラの公募に対し、別添書類を添えて応募する。

|  |  |
| --- | --- |
| 提案機能  （以下の３つから選択し不要な記載は削除すること） | |
| センタ―ハブ/ハブ/スポーク | |
| 提案重要技術領域  （公募要領に記載の８つの重要技術領域から最大２つを選択） | |
|  | 高度なデバイス機能の発現を可能とするマテリアル |
|  | 量子・電子制御により革新的な機能を発現するマテリアル |
|  | 革新的なエネルギー変換を可能とするマテリアル |
|  | マテリアルの高度循環のための技術 |
|  | 次世代バイオマテリアル・次世代高分子マテリアル |
|  | 次世代ナノスケールマテリアル |
|  | 極限機能を有するマテリアル |
|  | マルチマテリアル化技術 |

事務連絡担当者

・機関名

・所属部署

・氏名

・所在地

・Tel

・Fax

・E-mail

【マテリアル先端リサーチインフラ】

提案書

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

*（提案機能）*

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

*（提案重要技術領域）*

○○○○○○○○○○○○○○○

*（機関名を記入）*

【マテリアル先端リサーチインフラ】

提案概要*（２ページ以内）*

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 提案機能名 | |  | | | | |
| 提案重要技術領域名 | |  | | | | |
|  | | | | |
| 機関名 |  | | | | | |
| 実施概要 | *実施概要について、簡潔に記述してください。　（８００字以内）* | | | | | |
| 所属機関の長 |  |  | | 役職 | |  |
|  | 〒○○○－○○○○  ○○県○○市○○町○○－○○○－○ | | | | |
| 代表者 |  |  | 生年月日 | 西暦１９　 年　 月　 日（　 歳）  ※2020年4月1日現在 | | |
| 所属部署 |  | | 役職 |  | |
|  | 〒○○○－○○○○  ○○県○○市○○町○○－○○○－○ | | | | |
| Tel |  | | Fax |  | |
| E-mail |  | | | | |
| エフォート | *年間全活動時間を100％とした際の当該事業に割く時間配分率（％）を記入。* | | | | |
| 事務連絡  担当者  *※当該担当者に審査結果等全ての連絡をいたします。* |  |  | | 役職 |  | |
| 所属部署 |  | | | | |
|  |  | | | | |
| Tel |  | | FAX | | |
| E-mail |  | | | | |
| 経費見込額  （概算） | 初年度　　　　百万円  総額　　　　　百万円 | | | | | |

【マテリアル先端リサーチインフラの事業内容】

*（４ページ以内）*

*・記載にあたっては、公募要領における3.2.1スポーク機関の業務、3.2.2ハブ機関の業務、3.2.3センターハブ機関の業務に記載の内容を踏まえ、記述すること。*

|  |  |
| --- | --- |
| 事業構想 | *・提案重要技術領域に関する研究インフラを担う機関としてどのような貢献をしていきたいのかといった、目指すべきビジョン等の事業としての構想を記述すること。* |
| 実施計画・支援内容 | *・対象領域、運営方針や特徴・強み等、本事業における当該機関の役割等を記述。また、より深い連携を想定する機関があれば、それも含めて記述すること。* |
| 実施体制 | *・機関内のマネジメント体制、専門技術人材・データ活用人材の雇用や育成、将来のキャリアパスの構想等含めて記述すること。（実施体制図を別紙に記述）* |
| これまでの取組実績等の業務遂行能力 | *・設備共用・データ共用等の取組実績があれば記載。その他、利用者の研究開発ニーズにどのように応え得るか含め、記述すること。* |

別紙

【マテリアル先端リサーチインフラ】

実施体制図*（１ページ以内）*

*例：実施体制図（様式自由）：*

○○大学総長

○○担当理事

産学連携○○○○

研究インフラ運用組織名

長：○○○○

運営委員会（利用課題選定、報告書の審査等）

事務局（情報発信、技術相談等）

　　　　・

　　　　・

　　　　・

【マテリアル先端リサーチインフラ】

所要経費の見込額*（２ページ以内）*

*・以下のフォーマットに整理して、委託費で充当する研究支援業務に必要な経費（概算）は内訳含めた予算額を、自主財源及び利用料収入での充当を見込む研究支援業務に必要な経費（概算）は金額のみを、年度ごとに記入すること。*

*・また下記表を、次頁に例示したグラフのように、委託費、自主財源、利用料収入について各年度のグラフを作成すること。*

*※センターハブは、センター機能としての経費ついても別途作成すること。*

（単位：百万円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 費目・種別 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 | 令和６年度 | 令和７年度 |
| 委託費 | 人件費  　業務実施費  消耗品  　　雑役務  　　その他  　一般管理費 | ○○  (専門スタッフ○人)  ○○  ○○  ○○  ○○ | ○○  (専門スタッフ○人)  ○○  ○○  ○○  ○○ |  |  |  |
|  | 小計 |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 自主財源 | 小計 |  |  |  |  |  |
| 利用料収入 | 小計 |  |  |  |  |  |
|  | 合計 |  |  |  |  |  |

*※経費は一般管理費を含んだ額について記入すること。*

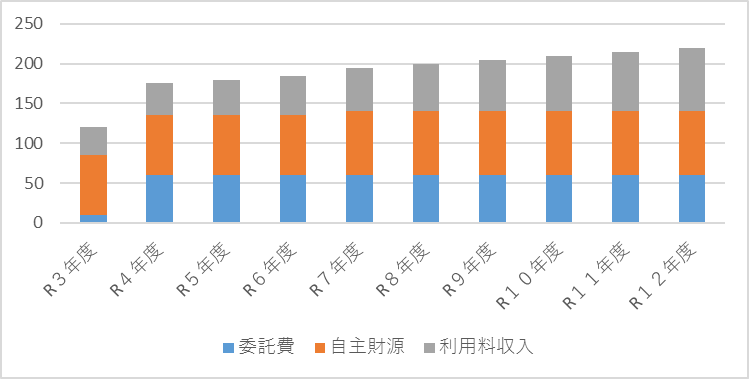
（単位：百万円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 費目・種別 | 令和８年度 | 令和９年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 |
| 委託費 | 人件費  　業務実施費  消耗品  　　雑役務  　　その他  　一般管理費 | ○○  (専門スタッフ○人)  ○○  ○○  ○○  ○○ | ○○  (専門スタッフ○人)  ○○  ○○  ○○  ○○ |  |  |  |
|  | 小計 |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 自主財源 | 小計 |  |  |  |  |  |
| 利用料収入 | 小計 |  |  |  |  |  |
|  | 合計 |  |  |  |  |  |

*※経費は一般管理費を含んだ額について記入すること。*

10年間の事業運営に関わる活動規模及び財源バランスに関する推移の計画・見込み



百万円

【マテリアル先端リサーチインフラ】

令和３年度所要経費の見込額*（１ページ以内）*

*※下記表は委託費による支出を対象とする。*

*※積算根拠を出来るだけ分かるように記述すること。*

*※費目・種別等の詳細は、公募要領の「委託費の範囲及び積算等」を参照すること。*

*※センターハブは、センター機能としての経費ついても別途作成すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 費目 | 種別 | 令和３年度  見込額 | 積算根拠 |
| 人件費 | *（例）*  *・専門技術人材*  *・データ活用人材*  *・その他事業担当職員*  *・社会保険料等事業主負担分* | *○千円*  *○千円*  *○千円*  *○千円* | *（例）*  *・データ活用人材*  *・その他事業担当職員*  *○人×○日×○千円/日*  *・保険料　○人×○千円/年* |
| 事業実施費 | *（例）*  *・消耗品費*  *・国内旅費*  *・諸謝金*  *・印刷製本費*  *・雑役務費* | *○○千円*  *○○千円*  *○○千円*  *○○千円*  *○○千円* | *（例）*  *・消耗品費*  *過去の実績（総運転時間□□時間、消耗品費●●千円）と共用予定時間△△時間より、*  *●●×△△/□□＝○○千円*  *・国内旅費　○○千円/件×○○件＝○○千円*  *・諸謝金　外部委員○○人×○千円×○回＝○○千円*  *・印刷製本費　パンフレット作成　○○千円*  *・雑役務費　○○に係る業務　○○千円* |
| 一般管理費 |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

【マテリアル先端リサーチインフラ】

*（2ページ以内）*

既存の対象設備

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 設備名 | メーカー | 購入年 | 購入価格  （百万円） | 年間稼働日数  （見込み） |
| *○○装置* | *○○（株）* | *H○.○.○* | *○○○○* |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

新たに整備する設備の候補

*※下記表にあげられた設備の中から、審査委員会を経て、令和２年度補正予算で整備する設備を決定することを想定。*

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 優先順位 | 設備名 | メーカー  （国内・国外） | 用途 | 予定価格  （百万円） | 年間稼働日数  （見込み） |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

研究者データ

*※代表者について作成。*

*※センターハブは、運営機構長（候補者）についても作成。（なお、必要項目は、以下の様式のうち氏名、生年月日、所属機関・組織、研究歴）*

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな  氏名 |  | | | 生年月日 | 西暦19　　年　　月　　日  　　　　　　　　（　　　歳）  ＊2020年4月1日現在の年齢 | | |
| 所属機関・組織 | 所属部署 |  | | |  |  | |
| 研究歴 | 最終学歴 | 昭和○○年　○○大学○○学部卒業 | | | | | |
| 学位 | 昭和○○年　博士号（○○学）取得（○○大学） | | | | | |
| 主な職歴  と  研究内容 | （記述例）  昭和○○年～○○年　○○大学○○学部助手  　　○○○○○について研究  昭和○○年～○○年　○○大学○○学部　研究員  　　○○○○○○○に関する研究に従事  昭和○○年～○○年　○○大学○○学部教授  　　○○○○○について研究 | | | | | |
| １年間の全研究時間数 | | | 平均　毎月○○時間×○○ヶ月 | | | | |
| 本事業  及び  他制度で  の助成等  の有無  （申請中も含む）  各制度の  事業等に  割り当て  る研究時  間割合  (%)  (年間全研究時間を  100%とした  際の当該研究に  割く時間配分率) | 本事業 | | 「マテリアル先端リサーチインフラ」に係る支援  　・支援実施期間、見込み経費額 | | | | ○○％ |
| 各省の  競争的資金 | | （科学研究費補助金、厚生労働研究費補助金）  　・制度名、研究期間、助成金額、課題名  　・本事業との仕訳、関連性 | | | | ○○％ |
|
| 独立行政法人等による競争的資金 | | （学振、NEDO、農業･食品産業技術総合研究機構、医薬基盤研究所、情報通信研究機構、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、JST）  　・制度名、研究期間、助成金額、課題名  　・本事業との仕訳、関連性 | | | | ○○％ |
| 公募型の  外部資金 | | （研究者が公募による競争的な環境から獲得することができる外部資金）  　・制度名、研究期間、助成金額、課題名  　・本事業との仕訳、関連性 | | | | ○○％ |
| その他の  外部資金 | | ・制度名、研究期間、研究金額、課題名  　・本事業との仕訳、関連性 | | | | ○○％ |
| 経常的研究 等 | | ・研究内容 | | | | ○○％ |

誓　　　約　　　書

私及び当団体は、下記１及び２のいずれにも該当しません。また、将来においても該当することはありません。

　この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

　また、当方の個人情報を警察に提供することについて同意します。

記

１．契約の相手方として不適切な者

（１）法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき

（２）役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき

（３）役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき

（４）役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき

（５）役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

２．契約の相手方として不適当な行為をする者

（１）暴力的な要求行為をする者

（２）法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者

（３）取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者

（４）偽計又は威力を用いて契約担当官等の業務を妨害する行為を行う者

（５）その他前各号に準ずる行為を行う者

「マテリアル先端リサーチインフラ」

　　　　年　　月　　日

住所（又は所在地）

団体名及び代表者名

署名（自署）

*※法人の場合は役員の氏名及び生年月日が明らかとなる資料を添付すること。*